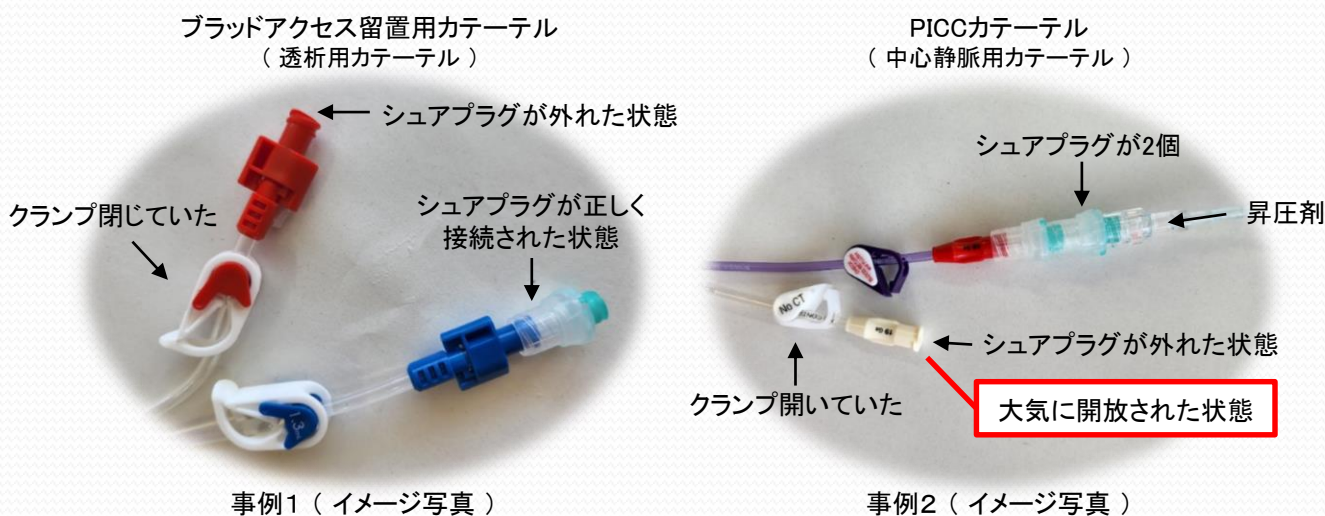


# 京大病院医療安全情報 134

## 【中心静脈用カテーテルの意図しない開放】

2022年4月、中心静脈用カテーテルに接続していたシュアプラグを、外したままとした事例が5例ありました。患者への影響はありませんでした。クランプが開いていた場合、空気の流入によって脳梗塞を起こす、逆流による大量失血、などの可能性があり大変危険ですでお知らせします。



### 事例1

間欠的血液透析をしている患者。ヘパリンロックを行うため透析用カテーテルを見たところ、シュアプラグが接続されていなかった。クランプは閉じられていた。

### 事例2

PICCカテーテルの確認を行ったところ、1つは昇圧剤投与に使用していた。残りのルートはシュアプラグが外れ、クランプも開放された状態だった。昇圧剤のルートには、シュアプラグが2個連続で接続されていた。

# インシデント報告に基づいた対策です

## 京大病院医療安全情報134

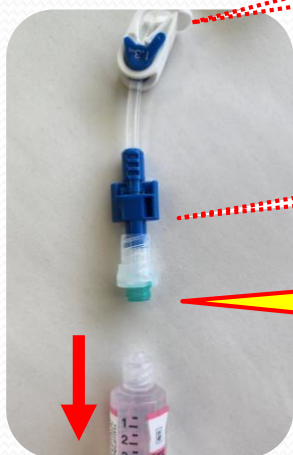
- ヘパリンロック後にシリンジを外すとき
- 輸液ルートを外すとき

シュアプラグごと外さないよう、ご注意ください！



誤って、シュアプラグごと外した

クランプしてあることを、必ず確認する



中心静脈用カテーテル接続部のゆるみ・外れに注意する！

シュアプラグの混注部から外す

